

<外国語学部の紹介>

外国語系の学部・学科では、実践的な語学についての学習をする、というイメージを持っている高校生の方が多いと思います。実は、語学の学習はもちろんですが、その言語が使用されている地域の文化や歴史に関する研究も大きなテーマとなってきます。語学を学ぶためには、その言語の背景にある文化・歴史についての深い理解と知識が欠かせないからです。研究対象となる言語は、従来は英語・フランス語・ドイツ語などの、欧米のものが主流であったのですが、最近では中国語などのアジア諸国についての研究もさかんに行われています。また、大学によっては、中東やアフリカの言語についても研究をすることができます。

言語学習については、読み書きや会話、さらには文法や語彙など、言語の仕組みについても研究を行います。また、地域研究については、その言語が使用されている地域の文化・歴史の他に、政治や経済などの社会科学まで研究が及びます。

主な就職先としては、商社、流通・運輸、通訳、教員、マスコミ等身に付けた語学力を活かせる業種があげられます。

<シグマ講師による学部紹介 箕面駅前校 須藤先生>

1.所属学部・学科:外国語学部

2.専攻:英語

3.専攻についての詳細:

①外国語学部で学ぶ内容について

みなさんの中には、おそらく外国語学部では言語について文法・構文 etc…の学習ばかりしているイメージが浮かんでいる人も多いかと思います。実はそれだけではなく、外国語学部では言語はもちろんのこと、情報、文学、政治・経済、環境、地域文化についての研究も行われているということをお話ししましょう。

言語は時代を経て変化をします。例えばみなさんが今勉強している古文は「日本語」ですね。でも、現代において使われている言葉は全く違います。英語やフランス語のような他の言語でも同じようなことが言えます。皆さんが学校で習っている英語は、実はシェークスピアの時代に話されていた古い言語だということをご存知ですか？では、なぜ言語が変化をしていくのでしょうか。外国語学部では、ただ単に文法を勉強するだけではなく、その言語がどのように生まれたのかということや、言語が変化してきた背景にある歴史・政治体制・思想等についても研究します。

また、外国語学部を卒業したら、外国の人々と関わる仕事に就く機会が多くなると思います。その際に、相手の国のことを理解していないと本当の意味でのコミュニケーションは図れません。そのため、その言語が使用されている地域の文化や環境等の学習も欠かせません。例えばポルトガル語を専攻すると、ポルトガルだけではなく、その言語が用いられているブラジルの文化や問題点についての研究も行います。また、大学によっては留学も盛んに行われていますので、実際に外国の文化に触れることができ、貴重な経験もできます。

②外国語学部で充実した大学生活を送るために

受験生の中には英語の成績がいいから、あるいはなんとなく英語が好きだから、という理由で外国語学部を志望される人も多いかと思います。私もそうでした。もちろん語学自体に興味があり、とにかく複数の言語に精通することが目的だという人もいらっしゃるでしょう。しかしいざ外国語学部に入ってみると、問題は学んだ言語を使って何をするかだ、ということに気づきます。

例えば、近年関心が高まっている言語として、スペイン語と中国語が挙げられます。アメリカにおけるヒスパニックの人口は、いまや白人の人口を上回るため、アメリカでもスペイン語を話す人が増えています。また、中国の巨大な市場におけるビジネスチャンスは世界の注目の的になっており、中国でのビジネス機会が増えるにつれ、中国語を話せる人のニーズも高まっています。海外で働くことに興味がある人にとって、この二つの言語のどちらかをマスターすることはその後の人生に大きな影響を与えるでしょう。

大学受験の時点で将来の仕事を選ぶのはなかなか難しいことですが、「この言語を使えばこんなことにチャレンジできそうだ」というイメージを描いて専攻する言語を選択することが、外国語学部で充実した大学生活を送るのに役立ちます。

4.卒業後の進路

外国語学部を卒業して通訳や翻訳家になって華々しく活躍したい、という夢を持たれる方も多くと思います。しかし、通訳や翻訳家のニーズは限られており、専攻言語によって、需要が大きく変わってくるという事情もあります。そのため、卒業生の多くは民間企業に就職し、傾向としては商社、石油、航空、金融、マスコミ関連の職場が多いようです。商社や石油、航空会社では、海外の会社やお客様とのやり取りのため、外国語を使う機会が多いためでしょう。英語の教員免許を取って、中学・高校で教壇に立つ人もいます。

5.取得可能な資格

取得可能な資格は専攻語や選択する科目によって違います。例えば私の所属していた旧大阪外国語大学の英語専攻は、2年生から3年生に進むために TOEIC で 730 点以上取るか、英検準 1 級に合格することが必要でした。その他教職課程を選択すれば、教員資格が取得できます。